

令和5年度セーフティかながわユースカレッジ研修会 意見・提案【概要】

＜テーマ:若い世代に自主防犯活動へ参加してもらうには＞

- 機会を増やし呼びかける事でたくさんの方の目や耳に入ると思った。
- 若い人達に体験させてあげる事が大切だと思った。学校等で1回は防犯活動の時間を取り、体験させ、意欲のある人達に継続してもらうことが大事だと思った。
- 若い人がよく利用する図書館や塾、駅などに、現在行っている自主防犯活動の報告を掲示し、若い世代が自主防犯活動に参加することの重要さや必要性を認識してもらう。
- 文化祭で防犯に関するブースをつくる。
- SNSで著名人からの発信が若者の目に留まり、より意識をさせることにつながると思う。
- 若者に人気のあるインフルエンサーに自主防犯活動の参加方法を伝えるPR動画作成を依頼する。
- ポスターを作成し、選ばれた人のポスターは町に掲示する。
- 有名なTiktokerやYouTuberと神奈川県警察でコラボしてもらう。
- 申し込み不要の防犯イベントを開催し、堅い雰囲気にならず、参加しやすいものにする。そこで防犯の大切さについての映像を流し、実際の対策例をプリントにして配布する。